シンレキ の アクリル系水性遮熱性塗料

クールヘクト

クールヘクト は、ヒートアイランド対策を目的としたアクリル系水性遮熱性塗料です。
日差しの強い夏期の日中において、太陽光の約 50% を占める近赤外線を高反射することにより、路面温度の上昇を抑制します。

■ 用　途

・歩道、自転車道、駐車場、展示場、公園、テニスコートなど。

■ 特　長

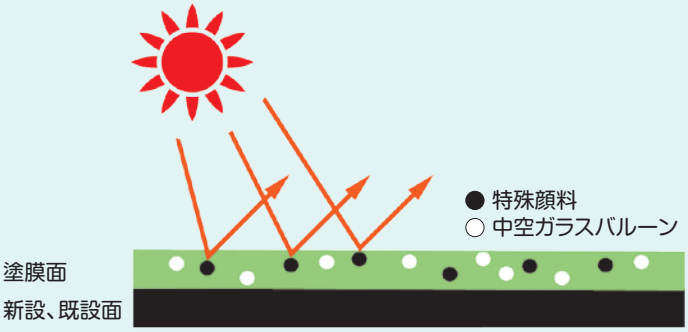
・路面温度の上昇を抑制し、舗装体の蓄熱量を減少させます。
・メンテナンス等が不要なので、維持管理が容易で経済的です。
・溶剤を使用していない水性カラー塗料です。
・従来のアクリル樹脂系の水性カラー塗料と比較して、耐摩耗性が良好です。

■ 使用方法

密粒度舗装などの場合は、ゴムレーキ及びハケで塗布し、開粒度舗装では、吹き付けで行います。

■ 路面温度上昇抑制のメカニズム

塗料に含まれている特殊顔料が近赤外線を高反射することにより、舗装体の高温化を防ぎます。また、熱伝導率の低いガラスバルーンの働きにより、蓄熱量を減少させます。

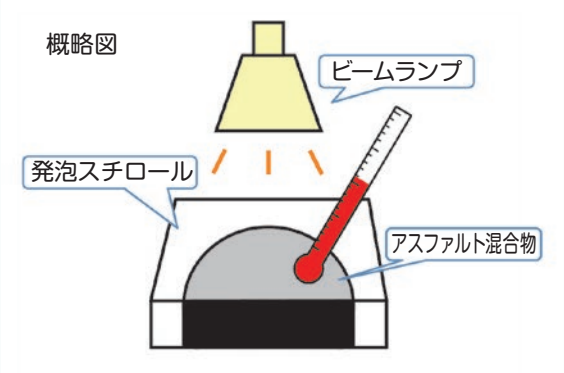


クールヘクトの性状

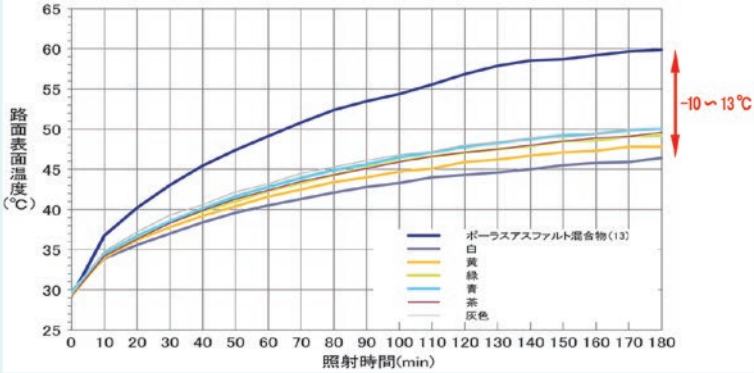
試験項目	試験方法	代表値
指触乾燥時間	JIS K 1-1 4.3.5	1 時間
硬化乾燥時間	JIS K 1-1 4.3.5	2 時間
耐摩耗性	JIS K 5600 5-9	79 mg
促進耐候性	キセノンランプで 500 時間照射	⊿E 0.56
耐水性	JIS K 5600 6-1	異常なし
耐酸性	JIS K 5600 6-1	異常なし
耐アルカリ性	JIS K 5600 6-1	異常なし
滑り抵抗性	振り子式スキッドレジスタンステスタ	66 BPN

■ 温度低減効果

路面温度上昇の抑制効果について、当社では野外の環境を再現した室内照射試験で検証を行いました。 新規アスファルト混合物が 60° C に達したとき、クールヘクトを塗布した混合物は 50°C 以下となりました。



室内照射試験

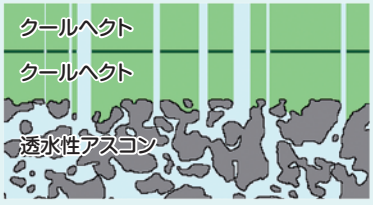


新規ポーラスアスファルト混合物と比較した場合

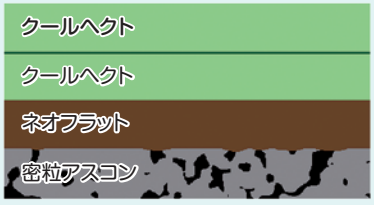
■ 施工例

例 - 1
密粒アスコンの場合

例 - 2
透水性アスコンの場合



例 - 3
テニスコートの場合



クールヘクトの標準塗布量 （1 回あたり） 0.6 ～ 0.8 kg/㎡
ネオフラットの標準塗布量 （1 回あたり） 0.8 ～ 1.0 kg/㎡

標準色 （この色見本は印刷につき、実際の色とは多少異なります）

茶 緑 灰色
青 黄 白

＊ 製品の詳細につきましては、製品安全データシート (MSDS) をご参照下さい。

シンレキ工業株式会社
本 社 〒 144-0052 東京都大田区蒲田5丁目44番5号
TEL 03-3736-0561 FAX 03-3736-0532
URL https://www.shinreki.co.jp E-mail info@shinreki.co.jp

v3.2_2025.10